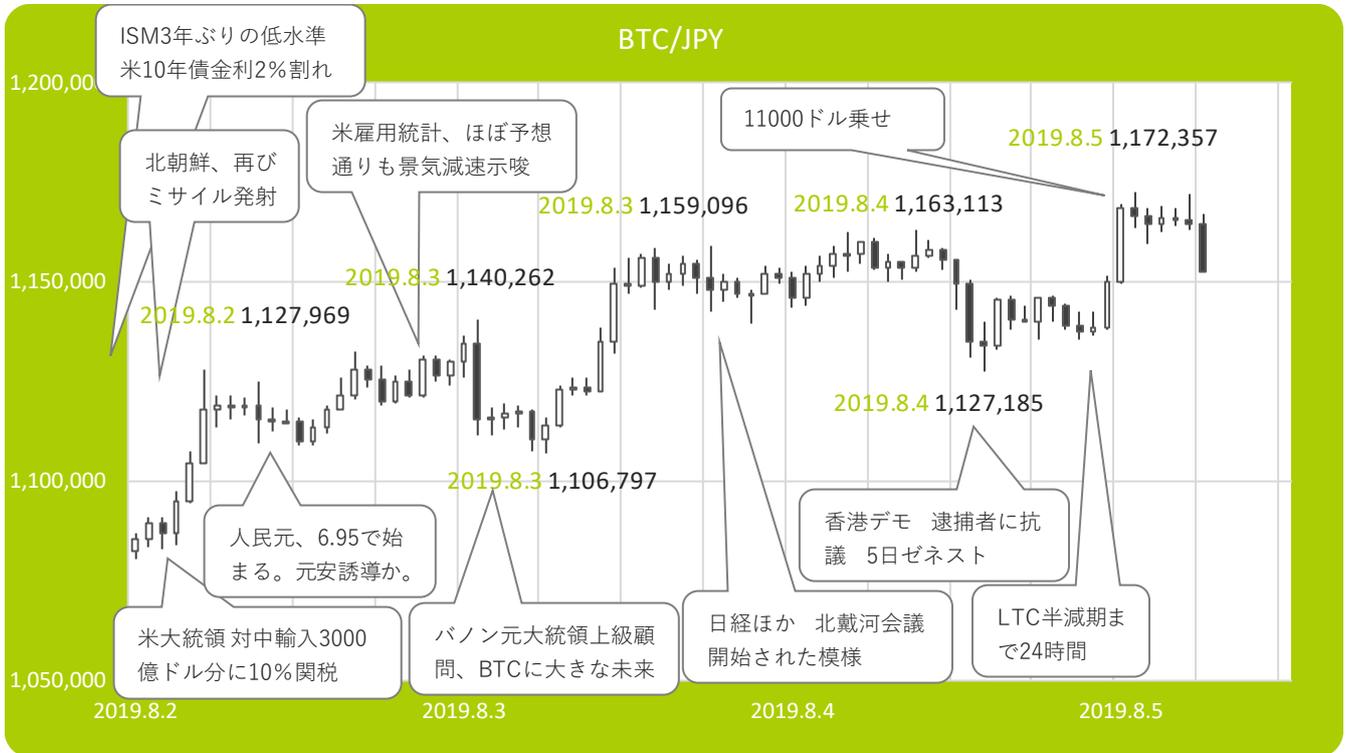


【ビットコイン 11000 ドル乗せ。米ドルの水準が重要となる理由。】



通貨	BTC	ETH	XRP	BCH	LTC
価格	1,164,499	23,561	34.3	35,585	9,879
先週金曜日対比	+4.1%	+0.8%	+0.1%	+1.5%	▼7.1%

Review

11000 ドルの攻防

週末のBTC相場は堅調な推移。米ドルで見ると、先週初に9000ドルを付けられず急反発、週中に10000ドルで値を固め、その水準をクリアに上抜けると、11000ドル水準まで上昇している。先週末にトランプ大統領が6月末の米中首脳会談での米中貿易戦争の一時停戦合意を破棄、対中輸入の残り3000億ドルに関税をかけるとすると10000ドル水準を上放れ上昇、人民元が6.95と今年の最安値を更新すると堅調に推移した。追加利下げを占う上で注目された米雇用統計はほぼ予想通りとなり、一旦上昇した分を吐出す形となったが、バノン元大統領上級顧問がBTCをポピュリストの反乱においてBTCは重要な地位を占め、大きな未来があるとしたことや、どうやら北戴河会議が始まったという噂も出回りBTC相場は上昇した。その後、目立った材料がない中11000ドルを前に上値を重くしたが、香港デモで5日にゼネストが予定されたことも有り、今朝方11000ドルに乗せている。

Outlook

人民元や香港情勢に注目

本日のBTC相場も引き続き底堅い展開を予想する。先日、SF氏によるコラムでオプション市場でストライクが集まるピンの存在をご紹介した。ピンの回りでは価格が停滞し、ある程度乖離すると値が走るというものだが、夏枯れ相場で出来高が減少する中、そうした米ドル建てオプションの影響が増している印象がある。11000ドル水準もある程度揉み合うだろうが、これをクリアに上抜けると相場が走る可能性があるだろう。ただ、オプションだけで相場が動くわけではなく、買いの背景には中国からの逃避需要があるとみており、人民元や香港情勢に注目か。

著作権表示©2019 FXcoin 株式会社

本レポートは一般的な情報提供を目的に作成されたものであり、特定のお客様のニーズ、財務状況又は投資対象に対応することを意図しておりません。レポート内のいかなる情報又は意見も、仮想通貨の売買、投資、保有などを勧誘又は推奨するものではありません。本レポートは信頼できるとされる情報に基づいて作成されておりますが、当社はその正確性、適時性、適切性又は完全性を表明又は保証するものではありません。本レポートは予告なしに内容が変更されることがあります。本レポートは著作物であり、著作権法により保護されております。当社の書面による許可なく複製又は第三者、個人顧客もしくは一般投資家へ配布することはできません。